

ノリ養殖環境速報 KH-03-07 (播磨灘)

令和4年1月4,5日 調査
 令和4年1月6日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部海域および沖合では2~3 $\mu\text{mol/L}$ 前後の値で推移していますが、北部沿岸域では極めて低い値になっています。

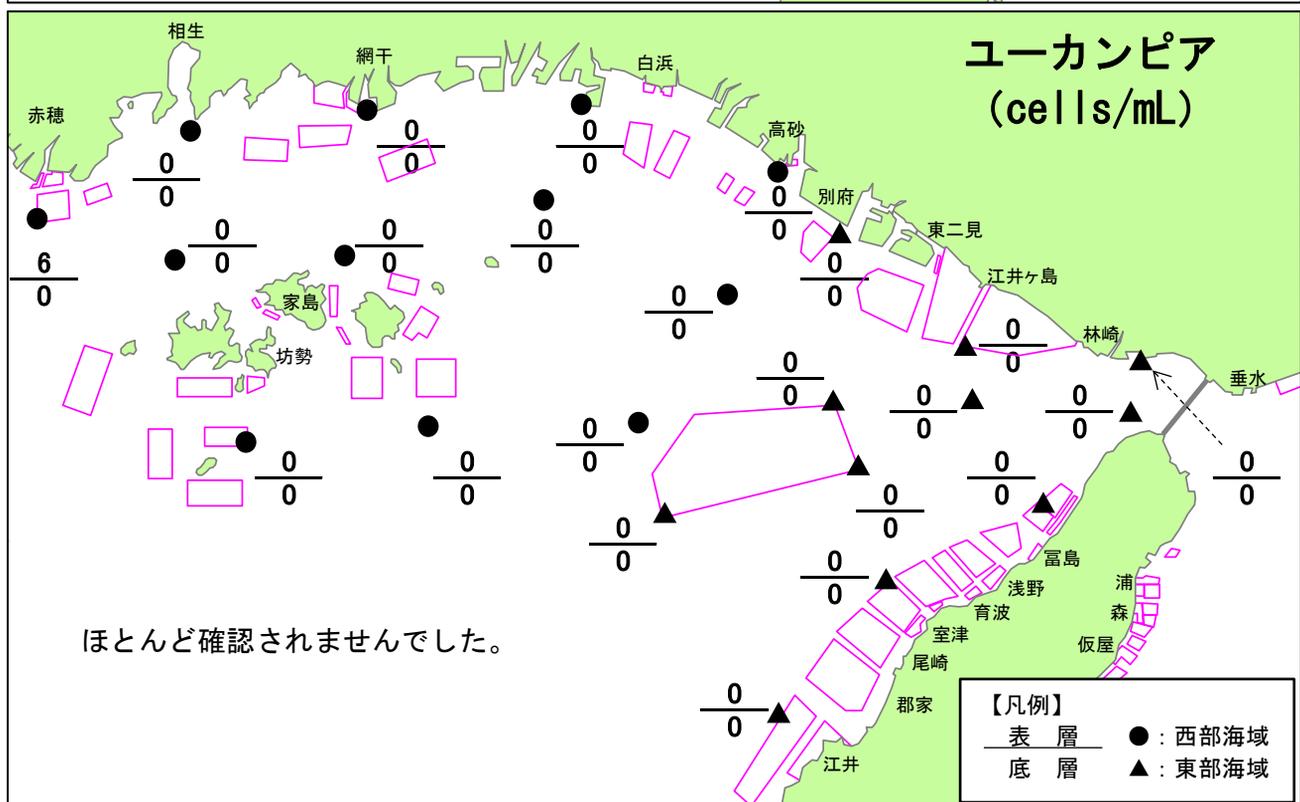
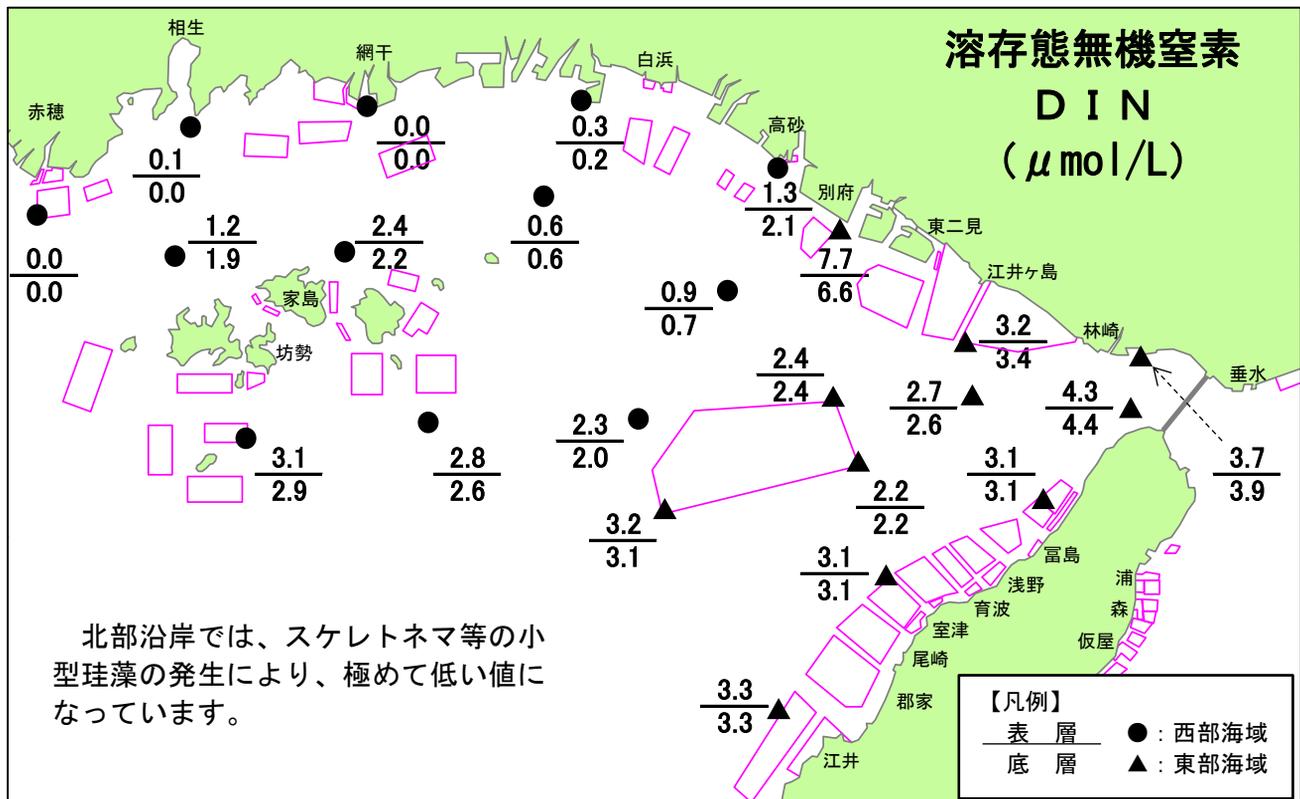
大型珪藻のユーカンピアおよびコスキノディスクスワイレシーは、ほとんど確認されませんでした。大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年並みの見込みとされており、DIN濃度は徐々に低下していくと予想されます。

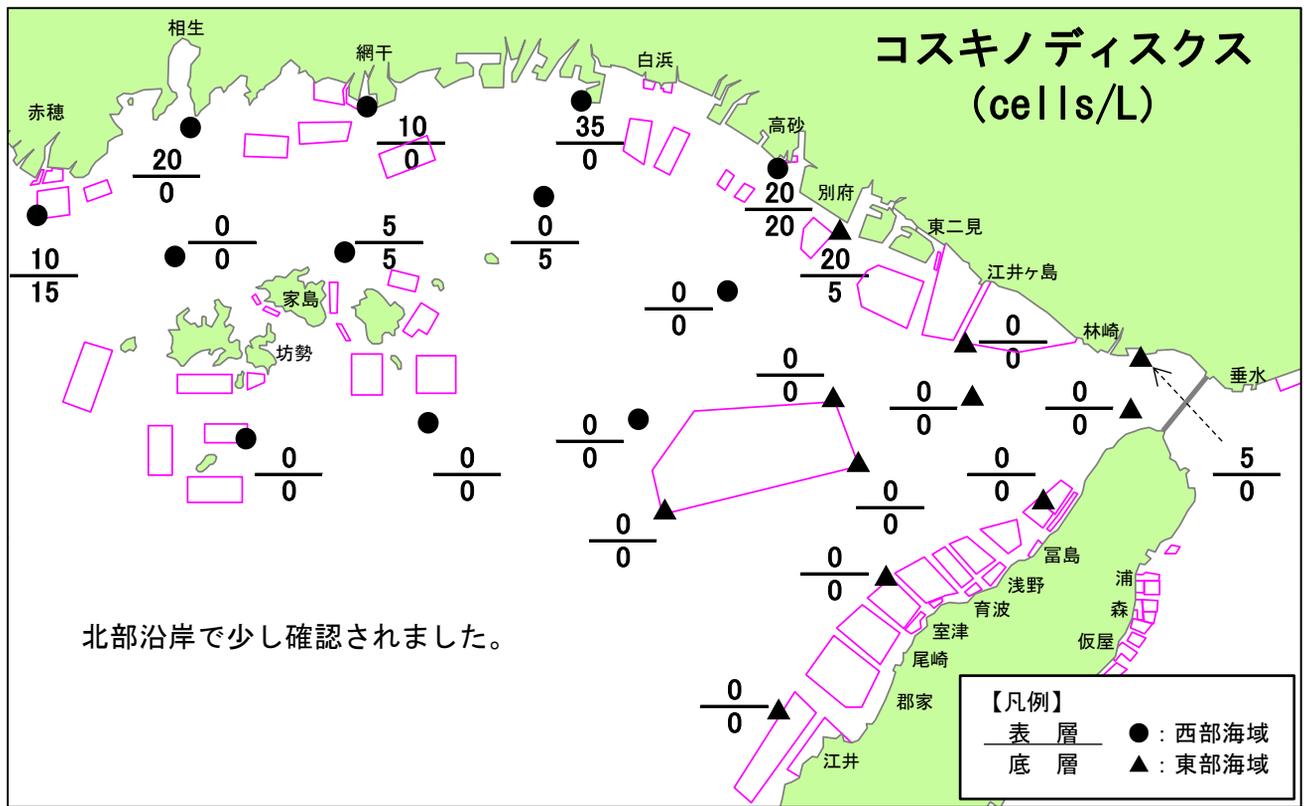
- ・兵庫県の情報: <http://www.hyogo-suigi.jp/>
- ・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/579394.html>
- ・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyuhou.htm>

【次回】 令和4年1月14日発行予定
 【参考】 栄養塩の単位
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

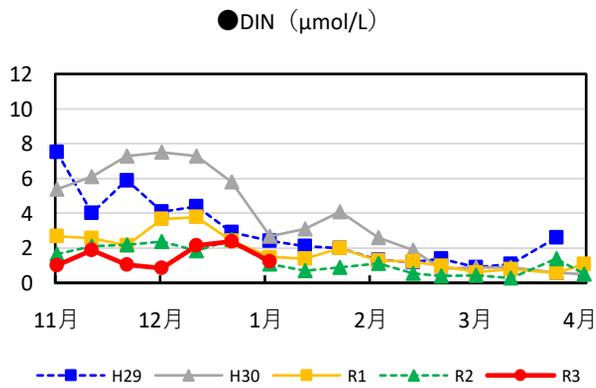
【表層水温(°C)】

白浜以西: 8.9 ~ 10.6, 家島諸島周辺: 10.6 ~ 12.0, 江井ヶ島・高砂周辺: 10.4 ~ 11.4, 明石海峡付近・西浦: 11.8 ~ 12.6, 鹿ノ瀬周辺: 11.5 ~ 11.7

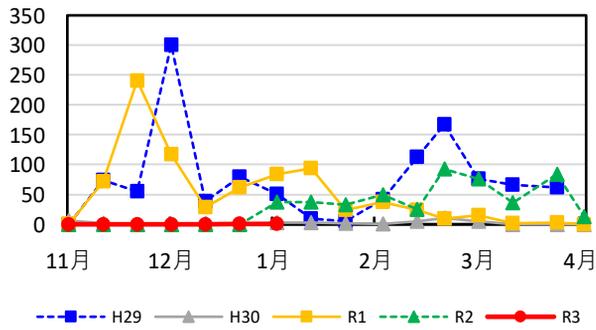




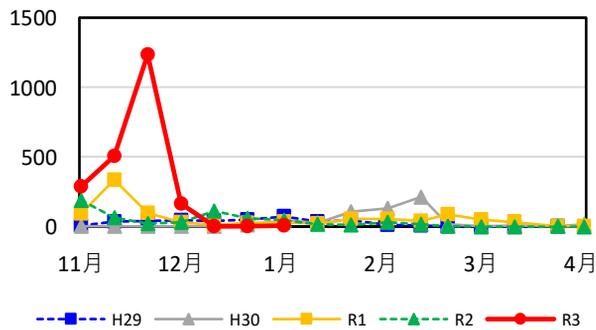
西部(●)12点 表層 平均値



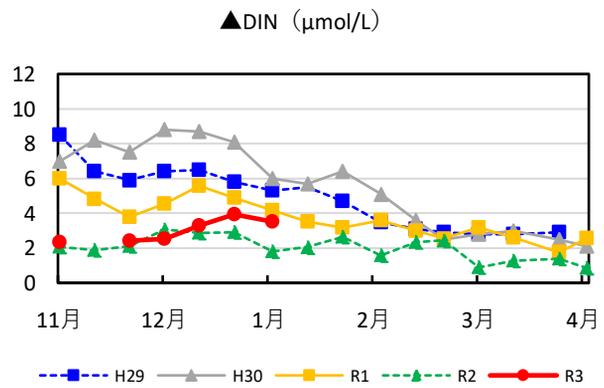
●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



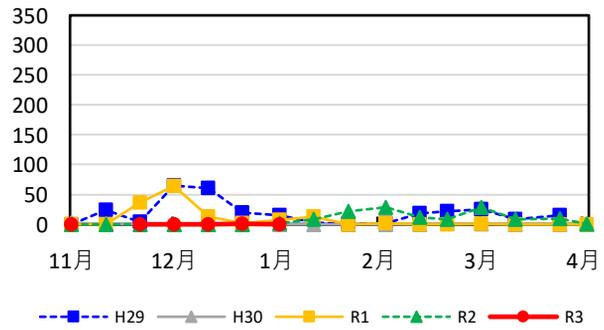
●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)



東部(▲)11点 表層 平均値



▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

